



## 町長室だより

築上町長 新川 久三



いよいよ盛夏の時季となりました。盆過ぎまでは涼を求め、工夫を凝らして暑さを凌ぐこととなります。

### 議員任期最後の定例議会

現職の町議会議員の任期が7月末までとなっており、6月定例会が最後の議会となりました。今回は補正予算のほか、16議案の提案を行ないました。主なものとして、町の不祥事について職員の管理監督責任者として、他自治体に準じ、町長、副町長の給与を2か月間20%減俸する条例が可決され、他の議案についても全て可決されました。

### 上城井ふれあい協議会

上城井地区の6自治会で組織する「上城井ふれあい協議会」の総会が行

われ、現在取り組んでいる3つの事例についての発表がありました。

最初の発表は「フットパス」についてです。フットパスとは、自然や風景を楽しみながら歩く「小径」のこと

理解しながらコース作りを行なった経緯について、フットパス部会リーダーの福田浩一さんから説明がありました。昨年度は、上本庄・下本庄自治会内にコース案を定め、ルートや標識の作成等を行なっています。今後は、上城井地区全体にコースを作っていくためのことです。また、気軽に自然を満喫し、癒しのひと時を過ごしていただくため、上城井地区を訪れる皆さんを歓迎したいとのことでした。

2番目は、伝統の神楽や楽打について、コト作り部会リーダーの中山芳之さんから発表がありました。地域の伝統を継承するため、現在は上城井小学

校の児童に神楽と楽打の体験をしていただき、文化継承の役割を担ってもらっているとのことでした。

3番目に、モノづくり部会リーダーの中安洋子さんから、「キクイモ」の特産品化について発表がありました。昨年、タレントの嶋大輔さんが全国放送のテレビ番組で紹介したことから、本町が脚光を浴びたところです。イヌリンという成分に血糖値を改善する効果があるといわれ、ふるさと納税の返礼品として出品されているほか、チップスや粉末、お茶などの加工品も直売所などで人気商品となっています。

上城井地区の地域活性化の取り組みをご紹介しましたが、本町にはすでに商品化されていたり、現在開発を目指している産品が数多くあります。関係者の皆様にはぜひ頑張ってください、町もできる限り産業振興に寄与していきたいと思っています。

### 聖火リレーが築上町へ

東京2020オリンピックの聖火リレーが本町に来ることが決定いたしました。聖火リレーは、2020年5月

12日～13日の2日間で福岡県内の20市町村を巡ります。本町は2日目の5月13日の出発地点となっており、素晴らしい記念の日となるよう、現在企画を検討しているところです。

また、6月17日から、オセアニアのレスリング選手5名が本町でオリンピック事前キャンプを開始しました。オリンピックを目指して頑張っている選手に声援をお願いいたします。



7月は同和問題啓発強調月間です。7日(日)午後1時から、コマールで人権講演会が開催されます。皆様ぜひご参加ください。